

赤ちゃんと！ 特集案 (タイトル仮・順不同)	内容
5月号 <b>社会で 地域で みんなで子育て！</b>	毎年5月5日からの一週間は、子どもたちのすこやかな成長を考え定められた「児童福祉週間」です。すべての子どもが豊かな愛情に包まれながら育ていけるよう、日本各地でさまざまな子育て支援の取り組みが行われています。それぞれに熱い想いを携え、これからの子育てを本気でよくしていきたい！と願う人たちをご紹介します。
6月号 <b>赤ちゃんと！ In the world</b>	日本以外の国では、どんな子育てをしているのでしょうか。おむつやミルクは？ 初めて食べさせるものは？ お風呂は？ 定番の遊びは？ パパやママのお仕事事情は？ などなど、いろいろな国の子育てをご紹介します。育ってきた環境は違うけど、みんな、将来の子どものことを考えているのは同じ。どんどん近くなる世界へようこそ！
7月号 <b>夫婦・パートナー わが家のカタチ</b>	共働きが増え、家事育児の役割分担に悩むご家庭が多くなったと感じます。夫婦の役割分担やパートナーに求めるものは、それぞれの家庭ごとに異なるもの。どんなバランスでも基本的には、2人がよければ万事OKですが、なんだかモヤモヤしていたら、それはアンバランスによるものかもしれません。コミュニケーションをとるための方法を考えましょう！
8月号 <b>離乳食 レシピ! レシピ! レシピ!</b>	毎年大好評の離乳食特集です。レシピがもっと欲しい! という声にお応えして、おいしくて栄養たっぷり、思わず作ってみたくなるカンタンメニューをできるだけ多く提供します。フリージングやレンジ調理の便利なアイデアもアップデート! 2024年の離乳食特集も気合い入っています!
9月号 <b>一緒に遊ぼう!</b>	赤ちゃんにとってはすべてが遊び。遊びは必要不可欠なものです。ただ、成長とともに遊びは変わっていき、遊び方の発展から成長を感じるという喜びもあります。ねんねからハイハイ、たっちまで、赤ちゃんはどんな遊びが好きなのかな? 大人も遊びを義務のように考えず、ぜひ、赤ちゃんと一緒に楽しんでみてください!
10月号 <b>赤ちゃんの不思議 赤ちゃんの世界</b>	赤ちゃんの世界はどうなっているのでしょうか。私たちもみ〜んな赤ちゃんだったのに、赤ちゃんだったころの記憶をすっかりなくしてしまいましたね。赤ちゃんの発達を月齢別に見ていくことで、今だけではなく、少し先にも思いをはせることができます。最新の赤ちゃん研究も踏まえ、赤ちゃんの世界に迫ります。
11月号 <b>私の心を守るために</b>	パパもママも、頑張りすぎていませんか? 孤独を感じてつらくなったり、仕事の忙しさにどうしようもなくなったり、子育て以外にもさまざまなしんどさがあると思います。今とても苦しい人へ向け、相談先や相談する方法、気持ちの切り替え方などを提案。少しでも心が軽くなる方法を、一緒に考えてみませんか?
12月号 <b>子どもの権利</b>	昭和23年(1948年)12月10日、国際連合第3回総会において、全ての人民と全ての国とが達成すべき共通の基準として、「世界人権宣言」が採択されました。それにちなみ、12月4日から12月10日まで人権週間と定められています。この特集では特に「子どもの権利」についてご紹介。これを守るの大人の大切な役目です。
1月号 <b>わが家の経済指針</b>	子育てにはお金がかかります。かかるお金を大まかにでも把握することで、将来への不安はかなり払拭されます。その他、物価高騰や値上げ、新NISA、配偶者控除、子育て支援制度の拡充などなど、制度変更なども踏まえて情報をアップデート。ぜひ、今日から始めてみてください。きっと未来のわが家の道が拓けます!
2月号 <b>好きなものは好き! 「推し活」はわたしを救う</b>	いまやインフラ並に必要とされている感がある「推し活」。人生にうらおいを、生活に息抜きを。あなたのリフレッシュ方法は何ですか? また、息抜きで始めたこと、軽い気持ちで始めてみたらはまった! ということをご紹介します。今を楽しく過ごすために、心とからだの健康を保つために。あなたの「推し」を教えてください。きっと元気になれるですよ!
3月号 <b>赤ちゃんと防災 2025</b>	夏の異常な暑さや豪雨など、ますます地球の自然が脅かされている昨今。地震や水害などの自然災害や火事などへの備えは万全でしょうか。赤ちゃんと一緒に避難生活をおくるうえで、もっとも大切なことは何でしょうか。今年もさまざまな情報を刷新し、アップデートした特集をお届けします。
4月号 <b>家族百景</b>	世の中には、さまざまな親子の形、家族の形があります。ご紹介するご家族はすべて、あなたの家族と似ていても似ていなくても、同じように世界にたったひとつ。唯一無二の存在です。赤ちゃんをいつくしみ、愛情深く見守っているのは同じ。毎年大好評いただいている「家族」の特集です。

ラシタス 特集案 (タイトル仮・順不同)	内容
夏号 <b>カラフル育児 となりの子育て</b>	きょうだいの育児やひとりっこ育児、障害のあるお子さんや、親御さんが障害のある方など、いろいろな人たちが子育てをしています。それぞれの工夫や知恵は独自のものであっても、子育て中の誰もがうなずけるようなこともきっとたくさんあります。そんな工夫をみんなでシェア! まずはとなりの子育てを知ってみませんか?
秋号 <b>どうする? 「性教育」</b>	「性教育」は、自分のからだの不調を自分で伝えられるようになる3歳くらいから始めるといいといわれています。自分のからだは大切であることを軸に、プライベートゾーンについてや、年齢に合わせた伝え方、性自認などについて考察。将来、自分のからだと同様、他人のからだも大切に思える子になるよう、その道しるべを示します。
冬号 <b>自分を知って心地よくセルフコンディショニングのすすめ</b>	親自身が自分と向き合わざるを得ないのが子育て。ついNGワードを子どもに発してしまうときなど、自分を見つめ直す機会でもあります。誌上カウンセリングで自身の思考のクセに気づいたり、自分と相手のタイプを知ることで楽になったり。その他、コーチングや認知行動療法などを駆使して「自分の機嫌の取り方」を考えます。
春号 <b>「好き」をすくすく! 主体性の伸ばし方</b>	「子どものやりたい気持ちを応援する」「好きを伸ばす」「自分でできる子になってほしい」...と言いつつ、危険なことはしてほしくない。「これからの時代は主体性が大事」といわれるけれど、ともしつと先回りして転ばぬ先の杖をやってしまいがち...。子どもの「好き」はどう伸ばしたらいいのでしょうか。主体性はどうかぐまれるのかを考えます。

健康ページも充実! 2023年度のラインナップ (※下記は前年度のテーマです)

- 赤ちゃん・からだ・健康**
  - 耳と目の気がかり ● 夏に注意したい感染症 ● 熱中症と旅先トラブル ● 肌の気がかり相談室
  - せき、鼻水 ● 発熱と熱性けいれん ● 食物アレルギー ● 感染症予防と予防接種 etc,
- パパの健康相談室**
  - 歯周病 ● 高尿酸血症・痛風 ● 睡眠障害(不眠・いびき・寝返り) ● 空腹時血糖値
  - 現役世代の高血圧 ● 脂質異常症 ● 体重増加 ● VDT症候群(IT眼症、テクノストレス) etc,
- Mama's Care**
  - 産後ママの健康管理 ● 女性特有のがん検診を受けよう! ● 帝王切開 ● 産後のメンタルケア
  - 薬とのつきあい方 ● 気になる産後の月経 etc,